

広報たしる

No. 358

昭和58年6月号

田代町総務課編集

1,550部発行



梅（つゆ入り）雨

五月三十日、鹿児島地方に梅雨入りが発表されました。

今年の鹿児島県は全般的に雨が多く、特に四月から五月にかけては雨の日が多く、梅雨入りが発表されても実感がわかないところもあるようです。

何はともあれ、梅雨時は、じめじめしてむし暑い日が多くなります。きたるべき夏を明るく迎えるためにも、食物に注意して、元氣よく乗りきりましょう。

健康だより

「インスタント食品」について

農繁期ともなると、つい手のかからない即席食品ですませてはいませんか。そこで、即席食品について考えてみましょう。

種類を分類すると、

① 缶詰・袋詰（牛乳・金飯・赤飯・カレーなど）

② 半乾燥又は濃縮食品（レバーペースト・そばうどんの汁・濃縮スープ類）

③ 乾燥食品（即席めん類・即席カレー・インスタントコヒー・粉末ジュース・粉末スープ・即席味噌汁・調理済食品）

④ 冷凍食品（すき焼・茶わん蒸し・うなぎかば焼・ハンバーグ・シューマイ・ギョーザ）

以上の中でもインスタントラーメンなどの即席めん類が今では四十億食以上の売れ行きになっています。しかし、その内容を栄養的にみると、やや問題があります。めんや味の汁は乾燥して袋詰めになります。中の具（チャーシューやもやし、キャベツなど）までは入らないため、中味

が穀類でしめられています。また、インスタントラーメンでは脂肪が多く、その脂肪の酸化のために中毒を起こした例もあります。一日の食事をインスタント物ばかりで済ませていて栄養失調になった例もあります。

それから、即席カレーなどレトルト食品では、その物の栄養量がわかりません。ところが、家庭では肉を何グラム人参、たまねぎを何グラムなど、およそ一人どの位のたん白質、ビタミンを摂取したかを考える事ができます。つまり、インスタント食品は調理の技術と時間を省くことはしてくれただけでも、栄養価を整えることをしてくれているわけではありせんので、栄養価には十分注意して毎日の食事の献立を考えたいと思います。

健康な体づくりは、やはり三度三度の食事をバランスよく食べること。つい同じ食品を繰り返し食べがちですが、できるだけ多くの食品をとりましょう。

次に、とかく夏バテしがちな胃腸の負担を軽くする為にも決まった時間に、食べすぎないように、ゆとり時間を



かけてよくかんで食べましょう。特に、暑くなると体力が消耗しますので、魚、卵、大豆製品のどれかを毎食欠かさぬようにし、あわせて、ストレスを受けると体内のビタミンCは減少しやすいので新鮮な野菜は豊富に、果物も必要量をとりましょう。この外に、自律神経の興奮をおさえ、安眠できるように、カルシウムの補給として、毎日一本の牛乳を飲むのもいいです。

何といっても健康な身体づくりはまず食事から、毎日三食、とにかくバランスを考え、何でも好き嫌いをなく食べることで、元気に働く、働けることにこしたことはないと思います。

人口のうごき		
基本台帳人口現在 昭和58年5月1日		前月の増減
男	2,124人	△7人
女	2,306人	0人
計	4,430人	△7人
世帯数	1,475戸	5戸

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

篤志寄附金
田代町社会福祉協議会

先に御逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され田代町社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚く御礼申しあげると共に御冥福をお祈り致します。

山田鉄雄殿 岩崎美義殿
基カミ殿 猪鹿倉勝己殿
赤塚満徳殿 嶋児安美殿
東順殿



アメを食べてゆくり安全運転

交通安全アメ玉作戦

春の交通安全運動の最終日（五月二十日）、田代町麓大根田入口バス停付近の国道において田代町交通安全協会と大根占警察署合同による「交通安全アメ玉作戦」が実施されました。

今年に入って田代町では、死亡者こそ出てはいませんが交通事故が大幅に発生しています。そのため、安全運転を呼びかける皆さんの声にも一段と力が入っているようです。

頭では理解していても、実際は仲々安全運転を心がけることを忘れがちなものですが、しかし事故を起こしてから、あるいは事故にあってからでは遅すぎます。



交通安全は一人です。事故というものはほとんどありません。家族や周囲の人はもちろん、相手があればなおさら、心配事はふえるばかりです。家庭では非一度、交通安全運動や安全運転の必要性について話し合ってみましょう。

人権擁護委員制度を
ご存知ですか

我々の基本的な人権を擁護し見守ってくれる制度、これが人権擁護委員制度です。

田代町には町長から推薦され、法務大臣から委嘱された人権擁護委員がおります。いろいろこまごまとしたことがあつたら、委員の方に相談してください。

相談は無料で秘密は守られますので気軽に相談して下さい。

田代町の人権擁護委員は次の方です。

住所 田代町麓三五三番地
氏名 井手龍 親
電話番号 二一八四



行政相談委員の久保藤雄さん

苦情や要望は
行政相談委員へ

行政管理庁の行政相談委員として、今年新たに田代町川原鶴園にお住いの久保藤雄さんが委嘱されました。

行政相談委員は、役所の仕事について、

- (1) 説明に納得できない。
- (2) このようにしてほしい。
- (3) 処理がまちがっている。
- (4) どうすればよいのか。
- (5) 処理が遅い。
- (6) 不親切な扱いを受けた。

などの苦情や要望を持っていけるが、どこに相談してよいかわからないといった申し出を受けて、中立、公平な立場から、その解決や実現を図るお手伝いをしています。

たとえば、道路、交通安全、登記、税金、年金、保険、環境衛生、農地、消費者保護、郵便、労働基準、建設基準などで困っている方は、お気軽にご相談下さい。

選挙区
(地方区)

投票方法が
違います。

比例代表
(全国区)

参議院選挙

政党名を書く

候補者名を書く

今までの参議院地方区選挙は「選挙区選出議員の選挙」と名前が変わりました。しかし投票方法などは今までどおりです。支持する候補者を選んで、個人に投票してください。

選挙について、分からないことがありましたら、都道府県または市区町村の選挙管理委員会にお尋ねください。

参議院全国区の選挙制度が変わりました。比例代表制という新しい方法です。今までのように候補者に投票するのではなく、政党に投票するようになりました。各政党の名簿に載った候補者名や、政策を見て、支持する政党に投票してください。

教育だより

創意の教育活動

本校の創意の時間は、本年度も学級裁量の時間と学校裁量の時間が、計画的かつ効果的に運営されている。

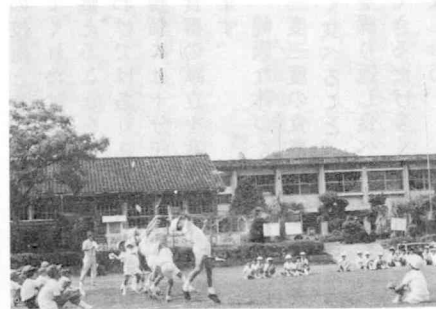
考えた遊びの発表

四月二十五日(月)第五校時に開かれた仲よし広場ではかねて各学級で準備されていた遊びが発表された。

各学級ともに、休み時間にすぐにも取り入れることができるような内容が紹介された。中でも五年生と二年生は、同じ内容を発表し、いつでもどこでも何人でもできるものとして好評だった。これは、「じゃんけんかたつむり」と名付けられたもので、地面に直径五・六メートルのかたつむりを描き、らせん状の走路を幅約五十センチメートルぐらいつける。そこを二つのグループが中心からと、外からと敵の陣地に向けて走り出し、相手とぶつかる、じゃんけんをして、勝った方がどんだん先の方へ走る。負けた側は、出発点から次の人が走り出し、相手とぶつかる、また、じゃんけんをする。そ

田代町立大原小学校
して早く、敵の陣地にたどり着いたチームが勝ちである。

紙飛行機大会



高くながく飛べ！

五月十七日(火)には、手作りの紙飛行機大会が行われた。

これは、紙飛行機の飛行時間を競うもので、昨年度の記録は六秒であった。

子どもたちは、休み時間から紙飛行機を校庭で飛ばし、飛行時間の延長のため、様々な工夫をこらしていた。

仲よし広場の時間になり、全校一斉の試験飛行の際にはある担任教師の作った飛行機は、折からの風に乗り、どんだん高度を上げ、ついには、校庭のはるかかなたの木にひっかかってしまった。

予選を各学級ごとに行い代表が二・三名選出されたあと一、三、五年、二、四、六年の代表による準決勝が行われ優勝者が決められた。

今年の優勝タイムは、十二秒で、昨年をはるかに上回った。しかし、二位以下が大きな水をあけられ、昨年並みの記録に留まったものの、早くも来年に向けて、「来年こそは」と、意欲を燃やしている子どもが多い。

後輩たちに図書を！！

南大隅高校田代分校

五月はじめのある日、昭和五十七年三月に田代分校を卒業した川原出身の松尾辰也君から、学校宛に一万円を同封した手紙が来ました。

松尾君は高校卒業後職業訓練校に行ってから今春現在の神戸製鋼内大阪電気工事に入社しました。

手紙には近況報告と今度初月給をもらったのでお金を同封しましたが後輩たちのために図書でも買ってあげてくださいと書いてありました。

初月給をもらったときの感激は誰でも忘れたくないものであり、また使いたいことや、買いたいものもいっぱいあった。

てたいへん貴重なものです。

初月給の一部を学校の後輩に送るといふことは、できそうであるにはなかなかできないことなので、学校では松尾君の志を早速全職員、生徒に知らせるとともに、松尾君の気が持が生かされるようにありがたく使わせていただくことにしました。

言って聞かせて

して見せて

そして

させてみる

「ここはぜひぶん草が伸びたもんだなあ」と、五月の上旬のある日、図書館横の土手を見ながらA先生がつぶやいた。近くでそれを聞いていた生徒会副会長の柿迫輝己君(二年生)は早速その日の放課後、倉庫から草刈機(エルタ)を持ってきて草刈りをはじめた。それを見て近くを通りかかった生徒数名がいつしよに草刈作業を手伝い、図書館周辺はたちまちのうちにきれいになりました。

今年度第一回目の生徒総会の折、美化部では年間活動目標として「時間いっぱい作業する」を取り上げました。この春入学した一年生は、はじめのうちは掃除時間になると、校庭のあちこちに二、

三人ずつひとかたまりになって、生えている草を手で一本一本抜いていました。広い庭や花壇にいっぱい生えている草を一本一本手で抜いているは能率が上がらず、次々に生えてくる草や成長する草に負けて校庭は草だらけになりました。

ところが、現在では先生や上級生の指導によって、学校に準備してある鋏や専用の草かきを使って掃除をする生徒が増えてきました。

六堀りにはスコップ、土を耕やすには鋏、草取りには草かきと、それぞれその作業に適した道具があり、これらの道具を使うのと使わないのとでは、その能率やできばえに天と地の差が生じます。このきわめて平凡な常識も、児童生徒の場合、知識として口で教えただけでは真の意味での理解ができませんので、やはり「言ってみせて、してみせて、させてみる」必要があるようです。

町子ども会大会スローガン

- 一、子ども会活動に進んで参加する。
- 二、第三土曜日に活動する。
- 三、朝よみ夕よみをする。

昭和五十八年度社会教育行政施策決る！！

本年度の社会教育を推進するための基本的な考え方や努力点等が決まりました。町民のみなさん方の生涯教育の場となるよう各種学級・講座・行事・事業等を計画しておりますので、積極的な参加をお願いいたします。

目標

- (1) みんなが学び・参加する社会教育、社会体育の推進
- (2) 豊かな心を培う芸術文化の振興と文化財の保護

努力点及び方策

- (1) 生涯教育の推進をはかる。
 - 。家庭教育の充実と青少年の健全育成
- (2) 成人教育の振興
- (3) 町民運動の推進をはかる。
 - 。人づくり・町づくり三大町民運動の展開
 - (サンライフ運動、青少年自立自興運動、農村振興運動)
- (4) 町民生活学校の開設
- (5) 社会体育の振興をはかる。
 - 。町民のスポーツ活動の活性化をすすめる。
 - 。スポーツ団体の自発的活動促進
 - 。安全対策の充実
 - 。生涯教育・社会体育施設

の整備活用をはかる。

。図書室の整備活用と読書教室の開設

。視聴覚ライブラリーの運営とフィルム等の提供

(5) 体育施設の整備活用

。指導体制の充実をはかる。

。学習相談事業の実施

(6) 有志指導者の育成と活用

。文化活動を促進する。

。文化講演会の開催

。芸術文化の導入と文化事業の推進

(7) 伝統芸能の伝承

。文化財保護の推進

。文化財保護と未指定文化財の調査

(8) 民俗資料の収集及び保管

。文化財愛護思想の啓蒙

。広報活動の促進

。教育広報の内容充実

。広報無線の適宜な利用

お知らせ！！

町民の学習に対する相談事業をはじめました。相談員は中原則雄先生です。学習について気軽に相談して下さい。

社会教育関係諸団体

役員紹介

昭和五十八年度も二ヶ月が過ぎ、諸社会教育関係団体の

事業が進行しています。

諸団体の役員さんを紹介いたしますので町民の皆様方のご協力をお願いします。

町PTA連絡協議会並びに校外生活指導連絡会

会長 前之園良輝

副会長 中村 和郎

書記 福山 福蔵

書記 稲村 隆明

婦人会連絡協議会

会長 山下イツ子

副会長 中原ナリ子

会計 古里アヤ子

連合青年団

団長 水原 秀作

副団長 大寺 和久

事務局長 舞原 利博

書記会計 折小野まゆみ

子ども会育成連絡協議会

会長 正木 敏之

副会長 水原 正志

書記会計 門田キヨミ

文化協会

会長 南園 忠男

副会長 岩崎 美義

体育協会

会長 右田 始

副会長 池田 一雄

書記会計 小園 一利

老人クラブ連合会

みんなで考えよう！！

町民生活学校開設



麗住宅婦人会ゴミ焼却炉見学風景

これは日常生活や地域社会の中から生じる諸問題を主婦が中心になって、関係者と話し合い解決していくこうとするものです。

本年度は婦人会長さん方を

中心に、広く婦人会員の皆さん方と一緒に、次のことを解決するために取り組んでいきます。

一、住みよい生活環境づくりのために、家庭より出されるゴミの収集について、実態を調査し、改善策を話し合い実践します。

二、冠婚葬祭の簡素化について、かけ声だけに終らぬよう、町民の意識調査をし、実行に向けての具体策を他の関係団体と話し合っていきます。

※ 町民の皆さん方のご理解とご協力をお願いします。

町子ども会大会開催

町子ども会大会が、去る五月十五日開催されました。今回から子ども会の行事とし、田代の子どもの健全な発達を願って行われました。活動発表、映画、講話といろいろな内容で楽しい大会となりました。

中でも鶴園子ども会の朝よみ夕よみの実践発表は、中学生の英文朗読があり、他子ども会の注目を浴びました。子どもの会の発展は、中学生の積極的な参加にかかっています。今後に期待しましょう。

各種スポーツ大会開催

五月に入りまして、さわやかな陽候のもと、各種のスポーツ大会が開催されました。ちょうど農作業等も一段落し、どの大会も多数の町民の皆さんが参加し、体力、健康づくりにとがんばっておられました。

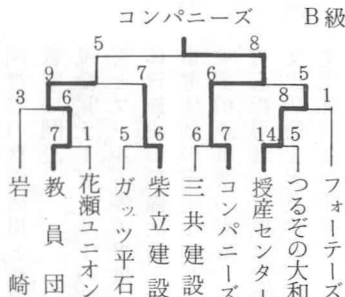
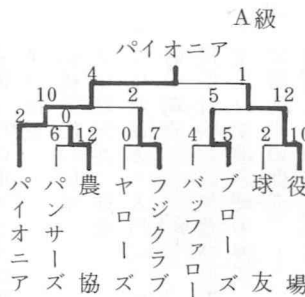


A級バイオニア B級コンパニーズ

(1)町長杯ソフトボール大会
町ソフトボール協会主催のナイターソフトボール大会が去る五月十八日から二十日の三日間にかけて行われました。A級九チーム、B級十チーム合計十九チームの参加で熱戦が繰り広げられました。
本大会の特徴は、なんといってもチームに独身女性二名を必ず入れることでした。こ

れは、スポーツを通じて若者同志のふれ合いの場にしてと協会が企画したものでした。各チーム女性選手捜しに奔走し、中には町外から選手を獲得したところもありました。試合は、女性の参加で終始なごやかな雰囲気の中で展開され、一人の事故者もなく無事終了いたしました。

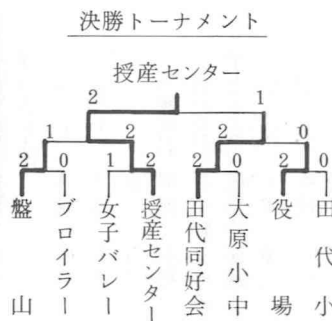
結果は次表の通り



(2)職域バレーボール大会
町体協バレーボール部主催の職場団体バレーボール大会



優勝した授産センターチーム



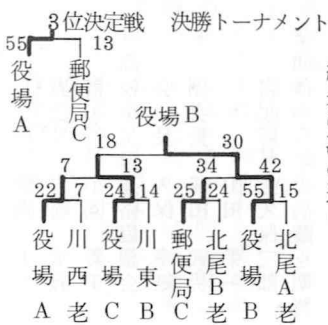
が、五月二十四、五日に実施されました。
今回は、十二の職場団体グループが参加し、盛上った大会となった。特に、技術的に高度なプレーを見ることができ、それぞれの参加者にとって参考になる点の多い大会であった。

結果は次の通り

(3)町ゲートボール大会
町体協ゲートボール部主催の第二回町ゲートボール大会が、五月二十九日開催されました。
今回は、職場団体、老人クラブから総勢十八チームの参加が見られ、好天の下盛大に行われた。
昨年に比べ、技術的な向上が見られたが、競技マナーの点で反省すべき事が指摘された。



優勝した役場Bチーム



結果は次の通り

(4)ファミリーテニス大会
町体協テニス部主催のファミリーテニス大会が開催されました。
優勝 森 浩一タミ子組
準優勝 吉国正秀キミエ組
(5)町民卓球大会
町体協卓球部主催卓球大会が、五月二十二日開催されました。

〈団体戦〉
男子優勝 役場チーム
女子優勝 三共建設
〈個人戦〉
男子一位 安田憲次
二位 新村進一郎
三位 馬庭哲也
女子一位 篠原ナリ子
二位 坂元ちひろ
三位 小梅枝良子

女子体育指導委員

二名増員

昨年度本町待望の女子体育指導委員が誕生しましたが、婦人層のスポーツ参加の高まりの中、さらに、二名の方が任じられました。

今後、女子の社会体育振興を中心に活躍していただきますので、気軽にご相談下さい。

大原地区 中島ひろ子
麓地区 鶴田ヨリ子